



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月12日

上場会社名 中外鉱業株式会社 上場取引所 東
コード番号 1491 URL <http://www.chugaikogyo.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）西元 丈夫
問合せ先責任者 （役職名）IR センター室長 （氏名）桜庭 勲 TEL 03-3201-1541
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月6日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期中間期	71,351	39.7	676	181.7	624	173.7	811	267.0
2024年3月期中間期	51,087	18.9	240	△35.3	228	△32.5	221	64.9

（注）包括利益 2025年3月期中間期 811百万円（267.0％） 2024年3月期中間期 221百万円（64.9％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	2.81	—
2024年3月期中間期	0.77	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年3月期中間期	13,614	7,918	58.2
2024年3月期	12,135	7,107	58.6

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 7,918百万円 2024年3月期 7,107百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.50	—	0.00	0.50
2025年3月期	—	0.50			
2025年3月期（予想）			—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	152,000	33.6	1,180	225.1	990	294.4	1,170	436.7

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2025年3月期中間期	289,747,982株	2024年3月期	289,747,982株
2025年3月期中間期	1,537,850株	2024年3月期	1,536,712株
2025年3月期中間期	288,210,743株	2024年3月期中間期	288,213,587株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善など社会・経済活動の正常化を背景に景気は緩やかな回復が続いたものの、不安定な世界情勢や円安による物価高、金融資本市場の変動リスク等、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社)は、貴金属市況において、金価格は、米国の経済や金利の動向、地政学リスク等の影響を背景に史上最高値を更新し続ける等、歴史的な高値圏で推移しております。業績については原料集荷量が堅調に推移し工場稼働率が高水準で推移したことや、金価格の上昇が寄与し好調に推移いたしました。機械市況においては、外需は中国向けの受注は回復傾向にあるものの欧米では設備投資を様子見する動きがみられ、内需においても中小企業を中心に設備投資を抑制する動きが継続しており、厳しい事業環境の下推移いたしました。コンテンツ事業においては、人気タイトルや海外向けのグッズ販売が好調であったことから、業績は堅調に推移いたしました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は71,351,398千円(前年同期51,087,450千円 39.7%増)、営業損益は676,169千円の利益(前年同期240,312千円の利益)、経常損益は624,018千円の利益(前年同期228,110千円の利益)、親会社株主に帰属する中間純損益は811,114千円の利益(前年同期221,338千円の利益)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

貴金属事業におきましては、売上高は69,001,111千円(前年同期48,738,438千円)、営業損益は492,924千円の利益(前年同期350,116千円の利益)となりました。

機械事業におきましては、売上高は394,253千円(前年同期380,048千円)、営業損益は11,686千円の利益(前年同期13,009千円の損失)となりました。

コンテンツ事業におきましては、売上高は1,894,276千円(前年同期1,945,798千円)、営業損益は430,276千円の利益(前年同期201,529千円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間期末における総資産の残高は、前連結会計年度末より1,479,097千円増加し、13,614,299千円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末より1,285,122千円増加し、10,400,597千円となりました。

増加の主なものは、売掛金の増加(576,747千円から868,962千円へ292,214千円の増加)及び原材料及び貯蔵品の増加(1,872,114千円から2,848,307千円へ976,193千円の増加)であります。

減少の主なものは、商品及び製品の減少(2,443,173千円から2,181,237千円へ261,935千円の減少)であります。

固定資産の残高は、前連結会計年度末より193,974千円増加し、3,213,701千円となりました。

増加の主なものは、繰延税金資産の増加(153,076千円から347,220千円へ194,144千円の増加)であります。

流動負債の残高は、前連結会計年度末より688,512千円増加し、4,754,574千円となりました。

増加の主なものは、前受金の増加(2,126,752千円から2,796,570千円へ669,818千円の増加)であります。

固定負債の残高は、前連結会計年度末より20,495千円減少し、940,997千円となりました。

純資産の残高は、前連結会計年度末より811,080千円増加し、7,918,726千円となりました。

増加の主なものは、利益剰余金の増加(940,237千円から1,751,351千円へ811,114千円の増加)であります。

(キャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末より152,613千円増加し、3,432,605千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は261,872千円(前年同期は219,692千円の使用)となりました。これは主に売上債権の増加額292,214千円及び棚卸資産の増加額828,013千円等による資金の減少があったものの、税金等調整前中間純利益624,045千円及び前受金の増加額669,818千円等による資金の増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は50,563千円(前年同期は68,510千円の使用)となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出30,000千円等の資金の減少等があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は58,694千円（前年同期は16,710千円の獲得）となりました。これは主に短期借入金の返済による支出49,000千円等の資金の減少があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2024年5月14日に公表の通期連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては2024年11月11日に公表の「繰延税金資産の計上及び2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績予想の修正と通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年 3 月31日)	当中間連結会計期間 (2024年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,279,991	3,432,605
売掛金	576,747	868,962
商品及び製品	2,443,173	2,181,237
仕掛品	801,295	943,012
原材料及び貯蔵品	1,872,114	2,848,307
販売用不動産	27,960	—
預け金	195	195
その他	154,064	166,345
貸倒引当金	△40,068	△40,068
流動資産合計	9,115,475	10,400,597
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	616,124	623,570
減価償却累計額	△358,387	△367,954
建物及び構築物（純額）	257,737	255,616
機械装置及び運搬具	558,012	565,402
減価償却累計額	△483,994	△494,520
機械装置及び運搬具（純額）	74,018	70,882
土地	1,472,391	1,472,391
その他	126,043	132,294
減価償却累計額	△79,379	△88,547
その他（純額）	46,664	43,746
建設仮勘定	508,755	508,755
有形固定資産合計	2,359,567	2,351,392
無形固定資産		
コンテンツ資産	7,200	27,200
その他	25,584	22,450
無形固定資産合計	32,784	49,650
投資その他の資産		
投資有価証券	110,071	110,071
出資金	159,965	151,347
敷金及び保証金	149,962	147,932
繰延税金資産	153,076	347,220
その他	54,299	56,086
投資その他の資産合計	627,375	812,659
固定資産合計	3,019,726	3,213,701
資産合計	12,135,201	13,614,299

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	409,837	431,546
短期借入金	1,226,000	1,200,000
関係会社短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	48,005	36,054
未払金	63,020	86,019
未払法人税等	14,231	7,075
前受金	2,126,752	2,796,570
契約負債	3,164	2,898
その他	125,051	144,409
流動負債合計	4,066,062	4,754,574
固定負債		
長期借入金	730,438	712,411
金属鉱業等鉱害防止引当金	3,953	3,953
預り敷金保証金	1,475	1,475
資産除去債務	219,400	219,400
その他	6,227	3,758
固定負債合計	961,493	940,997
負債合計	5,027,556	5,695,572
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	6,148,926	6,148,926
利益剰余金	940,237	1,751,351
自己株式	△81,517	△81,551
株主資本合計	7,107,645	7,918,726
純資産合計	7,107,645	7,918,726
負債純資産合計	12,135,201	13,614,299

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	51,087,450	71,351,398
売上原価	49,447,175	69,465,301
売上総利益	1,640,275	1,886,097
販売費及び一般管理費	1,399,962	1,209,927
営業利益	240,312	676,169
営業外収益		
受取利息及び配当金	10	110
国庫補助金収入	8,593	8,593
為替差益	37,601	—
その他	2,552	2,946
営業外収益合計	48,758	11,650
営業外費用		
支払利息	6,765	8,897
休山管理費	48,752	38,491
為替差損	—	8,631
その他	5,441	7,781
営業外費用合計	60,960	63,801
経常利益	228,110	624,018
特別利益		
固定資産売却益	197	27
特別利益合計	197	27
特別損失		
固定資産除却損	814	—
特別損失合計	814	—
税金等調整前中間純利益	227,492	624,045
法人税、住民税及び事業税	6,835	7,075
法人税等調整額	△681	△194,144
法人税等合計	6,154	△187,068
中間純利益	221,338	811,114
親会社株主に帰属する中間純利益	221,338	811,114

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)
中間純利益	221,338	811,114
中間包括利益	221,338	811,114
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	221,338	811,114

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	227,492	624,045
減価償却費	28,770	42,759
契約負債の増減額 (△は減少)	697	△265
解体費用引当金の増減額	△70,500	—
受取利息及び受取配当金	△10	△110
支払利息	6,765	8,897
国庫補助金収入	△8,593	△8,593
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△27
有形固定資産除却損	814	—
為替差損益 (△は益)	△37,533	8,618
売上債権の増減額 (△は増加)	28,650	△292,214
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,470,193	△828,013
仕入債務の増減額 (△は減少)	△40,097	21,709
未払金の増減額 (△は減少)	48,909	22,978
前受金の増減額 (△は減少)	1,030,175	669,818
預り金の増減額 (△は減少)	19,178	54,440
その他	17,088	△47,761
小計	△218,386	276,279
利息及び配当金の受取額	6	106
利息の支払額	△6,764	△8,875
国庫補助金の受取額	8,593	8,593
法人税等の支払額	△3,141	△14,231
営業活動によるキャッシュ・フロー	△219,692	261,872
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△62,487	△21,450
有形固定資産の売却による収入	197	30
無形固定資産の取得による支出	△10,175	△30,000
敷金及び保証金の回収による収入	4,398	1,851
敷金及び保証金の差入による支出	△443	△995
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,510	△50,563
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	208,150	23,000
短期借入金の返済による支出	—	△49,000
長期借入金の返済による支出	△46,738	△29,978
自己株式の取得による支出	△36	△33
配当金の支払額	△142,196	△214
リース債務の返済による支出	△2,468	△2,468
財務活動によるキャッシュ・フロー	16,710	△58,694
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△271,492	152,613
現金及び現金同等物の期首残高	3,418,230	3,279,991
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,146,738	3,432,605

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貴金属事業	機械事業	コンテンツ 事業				
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	48,738,438	380,048	1,945,798	23,166	51,087,450	—	51,087,450
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	7,365	7,365	△7,365	—
計	48,738,438	380,048	1,945,798	30,531	51,094,815	△7,365	51,087,450
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	350,116	△13,009	201,529	△8,840	529,796	△289,484	240,312

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、投資事業、太陽光発電による売電収入及び不動産賃貸収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△289,484千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△289,484千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貴金属事業	機械事業	コンテンツ 事業				
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	69,001,111	394,253	1,894,276	61,756	71,351,398	—	71,351,398
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	7,365	7,365	△7,365	—
計	69,001,111	394,253	1,894,276	69,121	71,358,763	△7,365	71,351,398
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	492,924	11,686	430,276	△22,011	912,876	△236,706	676,169

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、投資事業、太陽光発電による売電収入及び不動産賃貸収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△236,706千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△236,706千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度末から、「不動産事業」について量的な重要性が乏しくなったため、報告セグメントから「その他」として記載する方法に変更しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、当中間連結会計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。